報道関係者各位

PRESS RELEASE

第58回造本装幀コンクール
入賞22作品が決定！

2025.6.18

三賞受賞作品

左から、経済産業大臣賞『イヴ・ネッツハマー　ささめく葉は空気の言問い』
（宇都宮美術館/下野新聞社 刊）
文部科学大臣賞『湯浅啓写真集「Notochrome」』（亀鳴屋 刊）
東京都知事賞『生の実感とリアリティをめぐる四つの探求』（一般社団法人 デサイロ 刊）

去る6月3日、出版クラブビル（千代田区）にて、第58回造本装幀コンクール（主催：一般社団法人 日本書籍出版協会、一般社団法人 日本印刷産業連合会）の審査会を開催。前回に続き、審査員長に絵本作家の浜田桂子氏を選出して審査をおこないました。

募集は2024年初版発行の書籍を対象とし、162者308点の応募がありました。審査は第一次から最終選考まで5時間余りかけておこなわれ、22作品の入賞作品が決定いたしました。

賞　名	書　名	出版社
文部科学大臣賞	湯浅啓写真集「Notochrome」	亀鳴屋
経済産業大臣賞	イヴ・ネッツハマー　ささめく葉は空気の言問い	宇都宮美術館/下野新聞社
東京都知事賞	生の実感とリアリティをめぐる四つの探求 ――「人文・社会科学」と「アート」の交差から立ち現れる景色	一般社団法人デサイロ

本件に関する問合せ

造本装幀コンクール事務局　担当：大島
一般財団法人 出版文化産業振興財団（JPIC）内
zouhon@jpic.or.jp　／　TEL.03-5211-72825

リリース用画像・各種資料は以下からDL可能です

▼入賞作品画像
https://x.gd/yyWam
▼入賞作品・short list一覧
https://x.gd/hpJVC

報道関係者各位

PRESS RELEASE

審査の過程について

一次審査は24名の審査員による投票でおこなわれ、作品を80点前後まで絞り込みます。その後、後援団体賞・主催団体賞を決定したのち、三賞審査を開始します。

文部科学大臣賞、経済産業大臣賞、東京都知事賞からなる三賞の選考は、学識経験者、 装幀家・デザイナー、読者代表等の審査員計７名で構成する「三賞選考員」が選考します。また、技術や表現に新しい試みや工夫が施され、今後の展開が期待されるものや、若い装幀家の育成に資するものなど、審査員が特に推奨する作品に「審査員奨励賞」が与えられます。

審査員奨励賞受賞作品

左から、『コーヒーノキ to Nepal』（MOUNT COFFEE 刊）
『多摩美術大学統合デザイン学科卒業・修了制作展 2024 図録』
（多摩美術大学統合デザイン学科　卒業制作展委員会 2024 刊）
『口に関するアンケート』（株式会社 ポプラ社 刊）

今後の関連スケジュール

授賞式	9月29日	出版クラブビル 3階　ホール／クラブライブラリー （千代田区神田神保町1-32）
応募全作品 無料公開展示	9月24日～10月30日	
入賞作品の展示	今冬（予定）	印刷博物館「世界のブックデザイン」 （文京区水道1-3-3）
	2026年6月（予定）	奈良県立図書情報館「世界のブックデザイン」 （奈良市大安寺西1-1000）

入賞作品は、2026年2月にドイツ・ライプツィヒで開催される「世界で最も美しい本コンクール」（BEST BOOK DESIGN FROM ALL OVER THE WORLD）に日本代表として出品されたのち、2026年10月のフランクフルト・ブックフェアで展示される予定です。また最終的に、全出品作品（一部、入手不可能な作品を除く）は国立国会図書館の原装保存コレクションとして収蔵されます。